

人形劇

河の童

デフ・パペットシアター・ひとみ
第14回全国公演作品

かわのわっぱ

この世界は、あなたには
どう見えていますか？

脚本・演出
立山ひろみ



ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

2022年 **7月23日(土) 14:00** (開場 13:30)

会場：**笠間公民館 大ホール**

料金：**大人 1,000円 / 子ども(4才～高校生)500円**

※全席自由。3才までのお子様はお申込み不要です。



PHOTO: 古屋均

能性に迫りました。ぜひご期待ください。

河童といえば、日本人にとっても親しみのある「あやかし」ではないでしょうか。ときには、川に馬や人間をひきずりこむといういたずらな存在として、また、ときには、畏れ敬われる、神様のようにも描かれています。地域によってもさまざまな伝説や言い伝えとして、受け継がれてきました。

河童と子どもたち、そしてある少女との交流、おとなになったにんげん達と河童をめぐる物語。

河童は、のんびり、平和にくらしています。井戸は自分の井戸で、鯉やゲンゴロウ、蟹なんかと一緒に、ゆつたりゆらゆら。水はキラキラ輝いていて、世界は、そこにすべてがあります。足りないものなんてどこにもなくて。にんげんに会おうと、攻撃されたりするので、なるべく会わないようにしています。でもにんげんの小さいの、子どもと遊ぶのは大好きなので、たまに相手をしてやります。村に雨が降らなくなつたある時、突然にんげんたちは、それを河童のたたりだと考えて……。

河の童

かわのわっぱ

出演—デフ・パペットシアター・ひとみ

脚本・演出—立山ひろみ 原作—火野葦平「河童曼陀羅」国書刊行会

人形美術—本川東洋子 舞台美術・衣装デザイン—大島広子 作曲—佐藤望

振付—向雲太郎 照明—後藤義夫 舞台監督—榎本トオル 宣伝美術—片山中蔵

後援—(一財)全日本ろうあ連盟/NPO法人日本ウニマ(国際人形劇連盟日本センター)

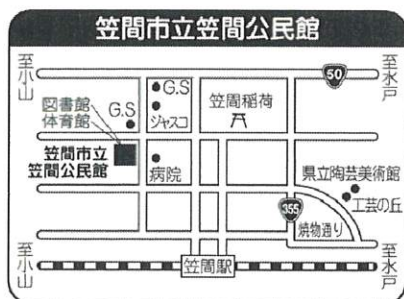
企画制作—(公財)現代人形劇センター

デフ・パペットシアター・ひとみはろう者(deaf)と聴者が共に創作～公演活動を行う人形劇団です。「ひよっこりひょうたん島」でおなじみの人形劇団ひとみ座を母体に1980年に結成しました。「すべての人に人形劇を」のコンセプトのもと、年齢や性別、母語、宗教の違いや身体の手伝いを超えて、すべての人が楽しめる人形劇の創作、公演活動を続けています。

2022.7.23(土) 14:00 開演 ※開場は30分前

会場:笠間公民館 大ホール

(〒309-1613 茨城県笠間市石井2068-1)



JR 水戸線・笠間駅から徒歩約 20 分

料金:大人:1,000 円

子ども(4才~高校生):500 円

※全席自由。3才までのお子様はお申込み不要です。

お客さまへのお願い

〇ご来場の際、マスクの着用をお願いいたします。〇発熱、咳など体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。

主催・お問合せ:(公財)現代人形劇センター TEL 044-777-2228/FAX 044-777-3570/E-mail deaf@puppet.or.jp

後援:笠間市 協力:(社福)朝日会/かさま歴史交流館井筒屋/(NPO)グラウンドワーク笠間 文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業



ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

公益財団法人 現代人形劇センター/デフ・パペットシアター・ひとみ
TEL 044-777-2228 FAX 044-777-3570 E-mail deaf@puppet.or.jp
http://deaf.puppet.or.jp/



【チケットお申込み】

《窓口販売》

- ・笠間市地域交流センターいわま「あたご」
- ・笠間市地域交流センターともべ「トモア」
- ・笠間ショッピングセンターポレポレシティ (サービスカウンター)

・かさま歴史交流館井筒屋

《お電話》

【044-777-2228】(現代人形劇センター)

《FAX》

【044-777-3570】(現代人形劇センター)

※①代表者氏名 ②連絡先 ③券種・枚数を明記してください。

《申込フォーム》

右のQRコードよりお進みください。

